



発行  
浮田地区コミュニティ会議  
電話&FAX  
0198-42-1681

タイトル画説明

新緑になる前の樹木がもつ色合いの豊かさに毎春驚かされる。上はレッド・オーク、左はガズミ、ツノハシバミの雄花序と雌花序。足元には小さなニオイ(如意)スミレ。  
絵・文(実)



ミスミソウ



### 万寿山で自然観察会

新緑まばゆい4月20日「万寿山と三角草ハイキング」(生涯学習部)が行われました。

「台温泉には何回も来ていりども、こんな山があるごど知らねがった」という80歳代女性を含め総勢20名のトレッキングは、雲一つ無い絶好の日和の中スタートしました。

岩<sup>イワ</sup>団<sup>ダン</sup>扇<sup>セン</sup>、猩<sup>ショウ</sup>々<sup>ウウ</sup>袴<sup>ハカマ</sup>、蝦<sup>エビ</sup>夷<sup>ユヰ</sup>譲<sup>ユヰ</sup>葉<sup>ハ</sup>、などザット数えでも15種以上もの草花が確認できると言う花巻市台にそびえる万寿山は知る人ぞ知る山野草の宝庫と言われているとの事。

中でも三角草(別名…雪割草<sup>ユキワリソウ</sup>)は有名で、盗掘に会いながらもここに可憐な花を咲かせていました。

### 定例総会開催される

4月8日浮田振興センターを会場に「令和5年度浮田地区コミュニティ会議定例総会」が開催されました。

当日は各地区からの代議員15名(本人出席8名、委任状出席7名)が参加し、業務報告や新年度予算が審議されました。

浮田振興センターの管理運営業務は、振興センター(浮田集会所)の維持管理にかかる費用で、6485

安藤勝夫講師(花巻市浅沢在住)のお話を聞きながら、道端に咲くタムシバ、マキノスミレ等を愛でて九十九折の小路を登ることおよそ一時間。盛りを過ぎたコブシの花や必死にしがみついている山桜の花を眺め山頂に到着、昼食休憩となりました。

帰りはおよそ2時間の行程、次第に口数も少なくなりましたが、快い疲れと笑顔満開の一日でした。(浩)

千円ほどの決算報告がされました。また、令和5年度の管理運営業務は、4年度同額で受託することが報告されておりす。

浮田地区コミュニティ会議事業報告と収支決算(地域づくり交付金)について事務局から説明があり、監査報告も踏まえ満場をもって承認されました。

令和5年度の事業計画と収支予算も審議され、前年度より630千円少ない4750千円の予算が全会一致で可決されました。

(千田)



# 各部会より(事業の目玉)

## 【地域づくり部】

### 地区サロン等整備支援事業

太田目公民館屋根塗装や毒沢公民館モニター整備などへの補助

### 安全と景観対策事業

交通危険箇所への注意喚起看板設置

### 交通危険箇所への伐採作業

### 農作物獣害防止対策事業

獣害防止対策研修会開催

## 【福祉生活部】

### 地域支え合い事業

ホッとするサロンの開催  
寝たきり等おむつ給付

### 地域内除雪互助支援

### 健康と豊かな食づくり事業

食の研修会の実施など

## 【生涯学習部】

### 生涯現役活動事業

星空観察会や手作り講習会などの開催

### 水沢阿弓流為研修や万寿山

と三角草ハイクなどの移動

研修会の開催

グラウンドゴルフ大会などのスポーツ関係事業

### 子ども会活動等支援事業

小正月行事や子ども会行事への支援

この他に部会をまたいだ『共通事業』として「D.O.田舎サマーフェス」や「芸農まつり」も予定しています。皆様のご参加をお待ちしております！  
(輝)

### 部会長紹介

福祉生活部長が4年度の千葉真由美さんから5年度は佐々木郁子さん(中内)に代わりました。



「どうぞよろしくお願いします」

# 獣害対策研修会開催

佐々木貴世子(花巻市猟友会)、藤原大(花巻市農村林務課)両氏を招き2月17日浮田振興センター二階を会場に、28名の参加で研修会が開かれました。

まず罾猟をしている佐々木さんより、この地域での活動報告(鹿の特性、鹿の捕獲数80頭、肉の利用)と具体的なお話がありました。次に藤原さんからは資料を元に、被害状況、今までの取組み、又これからの対策として(鹿、猪、熊)の3点が示されました。

### ①狩猟免許取得者を増やし

害獣の捕獲数を増やす

②電気柵の設置(補助が拡大された)

### ③里山整備を行う

最後に質問として

### 一、ジビエ肉と法律について

二、里山の整備で本当に害獣が出なくなるの？

三、テープ、ヒトデの効果等について

丁寧に回答されていました。

獣害対策はこの地域での問題提起ともなるタイムリーな研修会となりました。

(辰)



# GG大会のお知らせ

5月12日にグラウンドゴルフ(GG)推進委員会が開かれ、今年も夏季、秋季、計2回の大会開催が計画に盛り込まれました。そして夏季大会は6月24日(土)、初の試みで旧浮田保育園庭で行いますので、従来とは違ったコースを楽しむことが出来ます！

またコロナ禍において「コロナに負けるな!GG大会」と称してきたサブタイトルも今年は返上します。大会では、たくさんのお景色を用意して皆様の参加をお待ちしておりますので心地よい汗をかきながら交流し、心と体をリフレッシュしませんか。

【お知らせ】  
旧浮田小学校校庭の広場は校歌から引用し「花咲け広場」。旧浮田保育園園庭は「浮田の丘」という呼び方で親しみを込めて利用推進していきたいということになりました。引き続きご愛好のほどよろしくお願い致します。

(多)



# おめでとう! ピカピカの一年生

質問

- ①名前
- ②好きな食べ物は何?
- ③小学校に入ってから楽しい事は?
- ④大きくなったら何になりたい?
- ⑤母から応援メッセージ

①かなとくん



②ヨーグルト  
③体育が好き。跳び箱に挑戦したい  
④おもちや工場の人  
⑤元気で学校へ通って欲しい。スポ少も頑張ってるね。

①くるかさん



②オムライス  
③ピアノを弾くこと  
④お医者さん  
⑤毎日元気で学校へ通って欲しい。きょうだい仲良くね。

①はるさん



②種なしぶどう  
③昼休みはお絵かき。外であそぶのも好き  
④宝石屋さん  
⑤元気に通って欲しい。自分の好きなことを見つけて楽しく過ごしてね。(多)

## 地域の話題

### 佐々木悠真さん(上浮田)

ユウマ



悠真さんは真奈美さんの息子さんで24歳。身長178CM、中学、高校とも野球に励んだそうです。

祖父(孝男さん)の影響で狩猟に興味を持ち、免許を取得し最近狩猟デビューしたそうですが、成果はこれからのことでした。次に水稲では、耕作面積が広い中で、パソコン、G

PS、ドローンの技術を利  
用して、肥料設計、生育確  
認、防除などの効率的な作  
業を課題としていました。  
今年の4月には消防団へ  
の加入を決意し、歓迎会も  
予定されていると話してく  
れました。

地域の中で生活して行く  
上では「地域の方とのコミュ  
ニケーションは絶対欠かせ  
ない」と爽やかな会話の中  
にも、力強いメッセージを  
悠真さんから感じました。  
暖かく見守って行きたい  
ですね!  
(辰)

## リレー エッセー

### 私が守る 景色



【庭に咲く  
シヤクナゲ】

(中内  
千葉陸子)

今年、我が家の裏山で、  
亡き義父母が残してくれた  
梅と桜が今までになくたく  
さんの花をつけてくれた。  
庭には、水仙、水芭蕉、  
石楠花、ツツジ、椿など色  
とりどりに次々と咲き、私  
に安らぎを与えてくれる。  
綺麗に咲いてくれると  
「咲いてくれてありがとう」  
野菜が上手に出来た時など  
は、つい「ありがとう」と  
言ってしまう。  
初めて訪れる人は皆「見  
晴らしが良くて景色がいい  
ね」と言ってくれますが、  
誰かが手を加えて守らな  
いと、この景色は維持でき  
ない厳しい現実がある。  
近年「見真の滝」の石碑  
の当番だからと、お盆に掃  
除をして拜んでいるが、数  
人でやっているこの作業も、  
継続できなくなれば、いつ  
か景色が変わって行くのだ  
ろうと感じた。

### ゆるゆると

カントリーヘッジ  
(羊の生垣)

雨が降らない日々が続  
き、カスターネットみたいなカエ  
ルの声が、雨乞いのように  
あちこちから聞こえていた  
4月末。夜にようやく雨音  
：カエルの声は元気づいた。  
朝、裏山の木々が一斉に  
葉を揺れた気がした。恵み  
の雨を待っていたように。  
けれど午後には冷たい風が  
吹き、気温は急降下。

この春の寒暖の差は大き  
く、草の伸びはゆっくりと  
感じられる。毎春草に追  
立てられるような気忙しい  
を感じていた私は、そのお  
かげでゆとりをもって草地  
や庭を見ることができた。  
あったらいいなと思って  
いたツノハシバミの実が家  
の裏手に落ちていたのを見  
つけたのは昨秋。気がつけ  
ばハシバミの木がたくさん  
あるのを知ることになった  
この春。まだまだこの地の  
豊かな自然の一部しか見て  
いないと思いついたのも、  
暮らすようになって17年目  
のこの春のこと。  
(山本実紀)

# 浮田初神楽公演



中でも師匠岳神楽との良好な相互関係や伝授されたときの奥付書や巻物といった書物が現存していることは貴重であるとお話でした。

その後の神楽では「松迎」「悪神退治」「水神」「権現舞」と4演目2時間の公演が行われ、神楽メンバーが冬期間に1ヶ月半に渡る集中稽古の成果を發揮し、割れんばかりの拍手を浴びていました。

去る2月25日、浮田集会所で浮田神楽舞初めが行われました。  
今回の舞初めは、神楽公演の前に元岩手県文化財保護審議会委員の中嶋奈津子氏による学術講演があり、浮田神楽が岩手県指定に至った経緯や意義など約一時間程の講演でした。



（賢）

# 事務局だより 「遊報」

今回は当地区で活動を展開している「煙突倶楽部」について紹介します。

この会は平成28年に結成されました。メンバーはそれまでにコミュニティ会議主催で行ったチェンソー講習会参加者や、薪活用事業の利用者を中心に声かけを行い、現在は30名ほどが参加しています。

主な活動は

●花巻市の業務委託作業として、旧浮田小学校グラウンド（花咲け広場）とその周辺の草刈り。旧浮田保育園グラウンド（浮田の丘）とその周辺の草刈り。旧上浮田消防屯所周辺の草刈り。



●交通危険箇所等の伐採作業。



●D.O.田舎サマーフェスや芸農まつりを中心としたピザ窯の活用や石焼イモなど。



今後は薪ステーション構想（里山保全と薪販売）の実現に向け、さらに会員を募りながら活動して行きたいと考えております。（輝）

# 編集後記

あつという間！

かけ足で過ぎ去った春先の桜の花。花たちも次々と咲き始め、これが「春爛漫」とでもいうのでしょいか。

花から追い掛けられる様に、農作業も始まりました。機械の作業には、十分気を付けて「声掛け」作業していただきたいです。

花だんや畑の作物の苗を仕立てて移植、更には獣害対策など大変なことばかりですが、お隣りにも、コミュニティにもいっばい良い話し聞かせてください。（二三）

編集委員長

平野 浩一（宮田）

編集長

山本 実紀（毒沢）

編集委員

山口 友恵（宮田）

千葉 三恵（中内）

多田 辰雄（上浮田）

千田 浩志（毒沢）

小田島 賢志（下浮田）

渡辺 郁美（中内）

題字

千葉 稔（下浮田）

事務局

藤井 輝雄（中内）

小田島 多賀子（下浮田）